

バイバイ原発 3.9 きょうと

若狭の原発うごかすな! 福島原発事故から13年

www.byebynuclearkyoto.com

講演ゲスト / おしどりマコ・ケン



BYE BYE NUCLEAR 3.9 KYOTO

15時半
デモ出発!



福島に思いはせみんなデモしよう!

主催 / バイバイ原発きょうと実行委員会

2024年3月9日(土) 13時開場 / 13時半開会 京都市 円山公園音楽堂

雨天
決行

2011年3月11日に起きた東日本大震災・福島原発事故からまもなく13年。

私たちは、福島に想いを寄せ、毎年、3・11前後の日程で集い、
京都から脱原発を訴え続けてきました。

多様な市民が、脱原発の願いのもと結集し世論を動かそうというこの取り組みは、
全国的にも貴重なものとなってきています。

しかし、その実現には今なお多くの困難が立ちはだかっています。

だからこそ、私たちは粘り強くこの訴えを続けています。

事故の風化を許さず、脱原発に向けさらに前進するために、

今年も「バイバイ原発3.9きょうと」の開催を呼びかけます。

多くのみなさんご参加・ご賛同をお願いします。

バイバイ原発 3.9 きょうと

呼びかけ人

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| アイリーン・美緒子・スミス (グリーン・アクション) | 松本育生 (環境市民) |
| 飯田哲夫 (京都府保険医協会) | 鈴木栄 (安全農産供給センター) |
| 石田紀郎 (市民環境研究所) | 宗川吉汪 (原発ゼロをめざす京都ネットワーク) |
| 市川章人 (非核の政府を求める京都の会) | 園 良太 (ゴウエスト カムウエスト) |
| うのさえこ (3・11ゆいネット京田辺) | 田浦健朗 (気候ネットワーク) |
| 大植 登 (原発ゼロプログラムの会) | 高尾美香 (コープ自然派京都) |
| 梶川 憲 (京都総評) | 竹中寛治 (日本科学者会議京都支部) |
| 河本一成 (反核京都医師の会) | 樋田 勲 (使い捨て時代を考える会) |
| 木原壯林 (若狭の原発を考える会) | 中川洋寿 (京都民医連) |
| 佐伯昌和 (有機農家) | 中山良子 (非常勤講師) |
| 榊原義道 (北山の自然と文化をまもる会) | 朴勝俊 (バクスンジュン) (関西学院大学教授) |
| 坂本真有美 (個人) | 朴啓泰 (バクヘテ) (人民新聞) |
| 佐々木佳継 (京都・水と緑をまもる連絡会) | 萩原ゆきみ (原発賠償京都訴訟原告) |
| 澤田季江 (新日本婦人の会京都府本部) | 原 強 (京都循環経済研究所) |
| 下村委津子 (フリーランスアナウンサー) | 藤井悦子 (アジェンダ・プロジェクト) |
| シャウベッカー・デドレフ (丹舟自然の暮らし協議会) | 松原竜生 (関西よつば連絡会) |
| 新聞純也 (反戦・反貧困・反差別共同行動in京都) | 溝内啓介 (コンシューマーズ京都) |

- 森垣都江 (つながる、みなまとわたし)
守田敏也 (フリーライター)
山内小夜子 (真宗大谷派僧侶)
山崎典子 (使い捨て時代を考える会)
山田晴美 (使い捨て時代を考える会)
山路容子 (生活クラブ京都エル・コープ)
山本幸市郎 (京都反原発めだかの学校)
吉田明生 (京都脱原発原告団)
吉永剛志 (個人)



プログラム ※手話通訳あります

13:00 開場

- ・オープニングうたごえ
- ・司会あいさつ&黙祷

13:30 開会

- ・主催者あいさつ
- ・メッセージ等紹介
- ・ゲスト講演
- ・スピーチ
原発賠償京都訴訟団 /
バイバイ原発きょうと大学生有志 /
「能登大地震と関電の原発」
渡辺輝人 (京都地裁大飯原発差し止め訴訟弁護団事務局長)
- ・集会決議

15:30 デモ出発 ※デモの出発時間は当初発表より変更になりました

デモコース ※終点市役所まで約1時間ほどのコースになります



アクセス

電車でお越しの方

地下鉄東西線「東山駅」より徒歩13分
京阪「祇園四条駅」より徒歩約10分
阪急「河原町駅」より徒歩15分

バスでお越しの方

市バス「祇園」バス停下車、
徒歩約5分 (100・206系統)



ゲスト講演

おしどりマコ・ケン

マコとケンの夫婦コンビ 横山ホットブラザーズ、横山マコトの弟子
一社) 漫才協会会員 一社) 落語協会会員 一社) 保健物理学会会員

ケンは大阪生まれ、バントマイムや針金やテルミンをやつる。
バントマイムダンサーとしてヨーロッパの劇場をまわる。
マコと出会い、ぞっこんになり、芸人に。
マコは神戸生まれ、鳥取大学医学部生命科学科を中退し、
東西屋ちんどん通信社に入社。アコーディオン流しを経て芸人に。

東京電力福島第一原子力発電所事故 (東日本大震災) 後、東京電力の記者会見、
様々な省庁、地方自治体の会見、議会・検討会・学会・シンポジウム取材。
また現地にも頻りに足を運び取材し、その模様を様々な媒体で公開している。

福島原発 事故を 追いかけて 13年



©NONOKO KANEYAMA

「バイバイ原発きょうと」は賛同金で運営
されています。賛同金のご支援をしてい
ただける個人・団体を募集しています。

お申込み方法 | 以下の郵便振替よりお申し込みください。
賛 同 金 | 団体 2,000円 / 個人 1,000円 (※何口でも可)
郵便振替口座 | 名義: バイバイ原発きょうと実行委員会 口座番号: 00900-5-288863

バイバイ原発きょうと実行委員会 TEL: 075-354-6637
メール: go@byebyenuclearkyoto.com
H P: www.byebyenuclearkyoto.com

